

株式会社アーレスティ

中期計画説明資料

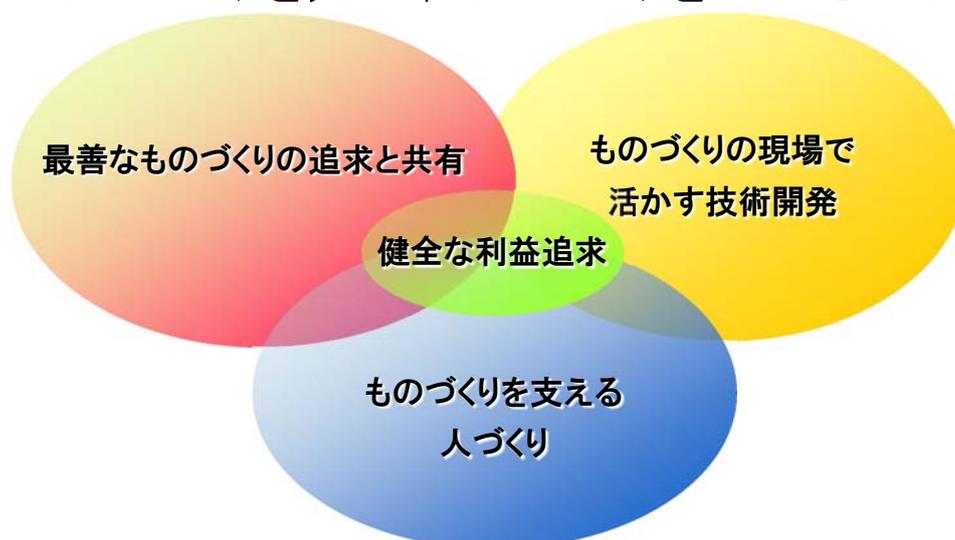


2015年2月25日

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。

10年ビジョン(2012年版)

ダイカストを核としたグローバルTOP企業
「ものづくりを究め、ものづくりを進化させる」



1315中期計画

中期経営計画2013-2015年

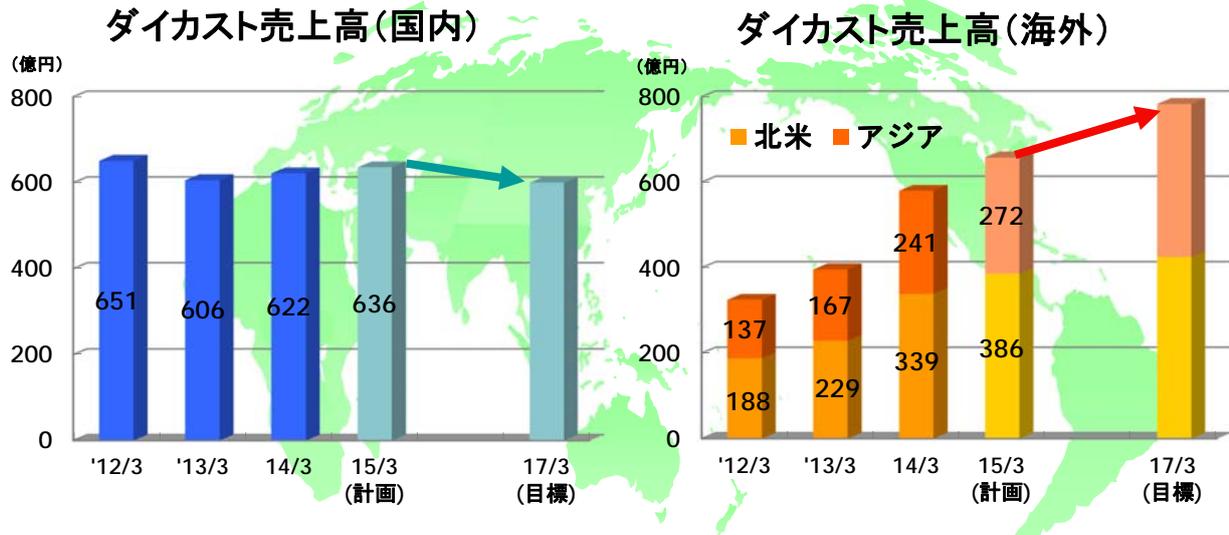
項目	実施事項
最善なものづくりの追求と共有	現場と設計が一体となったものづくりの再構築、全拠点で同一の品質・生産性の実現、生産性の向上等の施策を展開
ものづくりの現場で活かす技術開発	ものづくりを究めるための技術ロードマップにもとづく施策、パワートレイン以外の市場の開拓等の施策を展開
ものづくりを支える人づくり	実践に裏づけされたスキルを持つ人づくり、3現・2原に基づいた活動ができる技術者の育成等の施策を展開
健全な利益追求	収益力向上による持続的な企業成長と成長市場への展開、業務の効率化、投資効率の高い加工設備構想の実現、工程別・課別コストの見える化による収益管理レベルの向上等の施策を展開

2017年3月期 目標数値

	従来目標 (2016/3期)	2014/3期 実績	評価	新たな目標 (2017/3期)
売上高	1,250 億円	1,267億円	○	1,430 億円
営業利益率	4.0 %	3.5%	△	5.0 %
ROA (総資産純利益率)	3.0 %	5.1% (2.5%)	△	3.0 %
ROE (株主資本当期純利益率)	8.0 %	13.4% (6.7%)	△	7.0 %

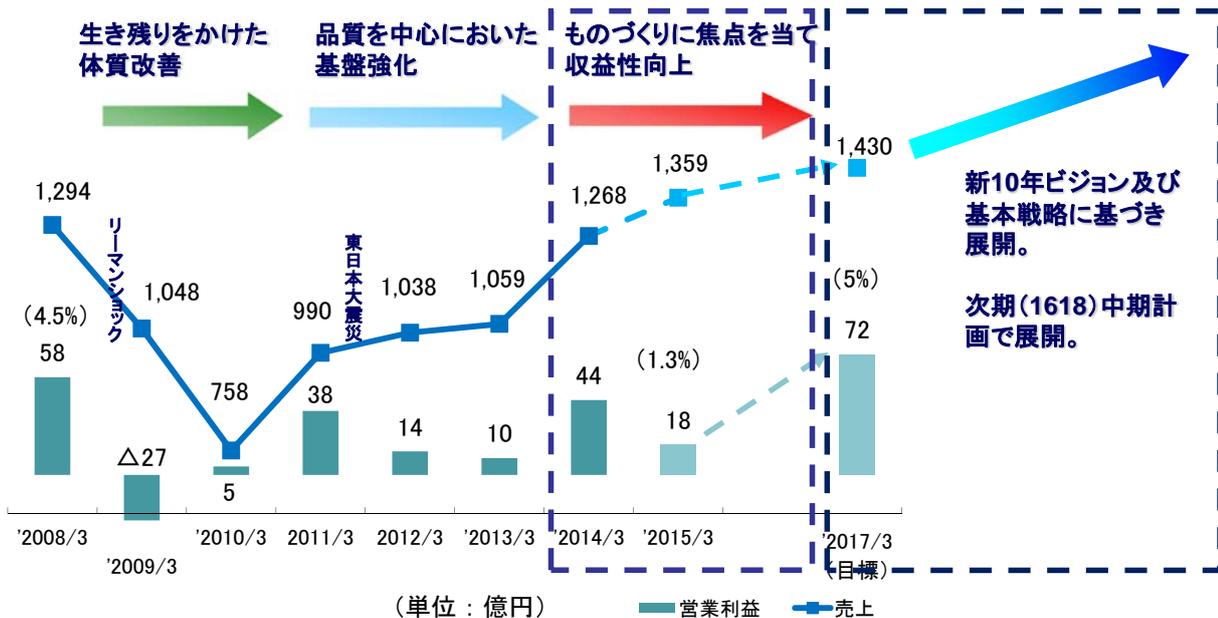
注：()内は旧浜松工場跡地の売却益及び投資有価証券の売却益の影響を除いた場合の値

ダイカスト事業売上高動向



- 日 本: 中期的には国内需要は縮小の方向であるが、積極的な営業活動により一定の売上高と収益を確保。
- 北 米: 需要拡大に対応した能力拡充投資を行いつつ、収益性を向上させていく。
- アジア: 生産性改善等によりインドの黒字化を図り、中国の需要拡大に対応しつつ収益性を向上させていく。

これまでの推移と中長期の方向性



- ✓ グローバル需要拡大に対応し、中国・北米を中心とした海外ダイカスト事業を拡大
- ✓ ものづくりに焦点を当てた1315中期計画の推進
- ✓ 新10年ビジョン及び基本戦略に基づく中期計画は、次期1618中期計画で本格的に展開

グローバル化、外注化

➤ 世界の自動車生産は新興国を中心に増加

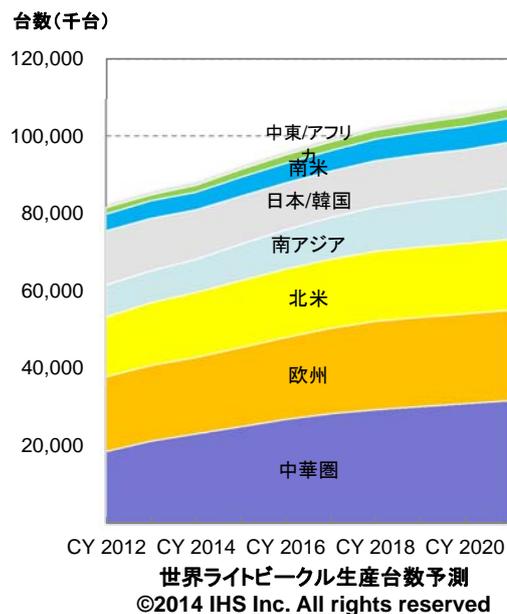
- ✓ グローバルで2000万台強増加
(日本の生産台数の約2倍に相当する需要増)

➤ 外注化への流れ

- ✓ 自動車生産台数が増えるなか、自動車メーカーの設備投資の優先順位からダイカストは外注化へ
- ✓ 機械加工までを外注化
中国で日産のエンジンプロックを量産

➤ グローバルに展開するダイカストメーカーは多くない

- ✓ 当社の位置付け: 事業規模・技術力・開発力は業界トップ企業の一つ



グローバル化と外注化の流れを掴み、海外事業を拡大



強み

➤ 大型の高難易度製品(例えば、エンジンプロック、ミッションケース等)を国内外で供給できる

技術力、グローバル生産拠点展開

➤ 開発段階からお客様と品質・生産性等のつくり込みができる

ダイカストの設計から生産までの総合的な技術開発力

➤ 原材料生産・金型製作・鋳造・機械加工まで対応できる

一貫通貫生産体制



今後のビジネス展開

事業の拡大と企業価値の更なる向上

1. グローバル化と外注化の流れを掴み、海外事業を拡大
2. 軽量化(アルミ化)のニーズを捉え積極的に採用提案
3. 強みを更に強化
4. 更なる生産効率向上により収益力をアップ



Casting Our Eyes
on the Future

株式会社アーレスティ

研究開発・サービス・技術のリーダーを目指して



【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-6369-8664

E-mail: ahresty_MP0_IR@ahresty.co.jp

URL: <http://www.ahresty.co.jp>

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。